

3けた×3けたの筆算①（マス目でずらして書く）

なまえ _____

小4～5／見積もりで 答えの大きさを 見直す 6もん

ひづけ _____

×				2	5	9
				2	3	6
				3	5	
			1	5	5	4
			1	2		
			7	7	7	
		1	1			
		5	1	8		
	1	2	1			
	6	1	1	2	4	

やりかた かける数の 一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅんに かける

① $259 \times 6 = 1554$ 一の位の だん … くり上がりは 小さい マスに 書く

② $259 \times 3 = 777$ 十の位の だん … 1マス 左から 書く

③ $259 \times 2 = 518$ 百の位の だん … 2マス 左から 書く

④ 3つの だんを たすと **61124** (合計の くり上がりも 小さい マスに)

見積もり $300 \times 200 = 60000 \rightarrow$ 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん かける数に 0が あったら、その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。小さい マスには くり上がり を 書こう。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

×				8	4	7
				4	7	6

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(2)

×				5	9	8
				9	4	6

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(3)

×				3	4	2
				2	0	8

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(4)

×				4	0	6
				3	6	7

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(5)

×				3	4	5
				8	3	2

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(6)

×				5	2	2
				3	8	2

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--



3けた×3けたの筆算②（0が入る筆算）

小4～5/0のある筆算 4もん・くり上がりが多い筆算 2もん

なまえ _____

ひづけ _____

×			3	0	8
			4	0	5
			4		
		1	5	4	0
				0	
		3			
	1	2	3	2	
	1	2	4	7	4

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位のじゅんにかける（0があっても同じ）

① $308 \times 5 = 1540$ 一の位の だん … 0×5 にくり上がり4を たして 4 を書く

② $308 \times 0 = 0$ 十の位の だん … かける数が 0 → 0の だん

③ $308 \times 4 = 1232$ 百の位の だん … 十の位が 0でも 2マス 左から書く

④ 3つの だんを たすと **124740**（合計のくり上がりも 小さいマスに）

見積もり $300 \times 400 = 120000 \rightarrow$ 答えの 124740 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。0の だんは「0」「000」空らん の どれでも よい。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数にして かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を見直す。0の 書きおとしが ないかも たしかめる。

(1) $\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \\ \\ \\ \hline \end{array}$ 見積もり

(2) $\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \\ \\ \\ \hline \end{array}$ 見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(3) $\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \\ \\ \\ \hline \end{array}$ 見積もり

(4) $\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \\ \\ \\ \hline \end{array}$ 見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(5) $\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \\ \\ \\ \hline \end{array}$ 見積もり

(6) $\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \\ \\ \\ \hline \end{array}$ 見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計



3けた×3けたの筆算③（くり上がりが多い筆算）

なまえ _____

小4～5／くり上がりが多い 筆算 4もん・0のある 筆算 2もん

ひづけ _____

			6	9	8
×			5	9	7
			6	5	
		4	8	8	6
		8	7		
	6	2	8	2	
	4	4			
	3	4	9	0	
	1	1	1	1	
	4	1	6	7	0

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位のじゅんにかける

① $698 \times 7 = 4886$ 一の位の だん … $8 \times 7 = 56 \rightarrow 6$ を書き、5は小さいマスへ

② $698 \times 9 = 6282$ 十の位の だん … $9 \times 9 = 81$ に小さいマスの7をたして88

③ $698 \times 5 = 3490$ 百の位の だん … 2マス 左から書く

④ 3つの だんを たすと **416706**（合計のくり上がりも小さいマスに）

見積もり $700 \times 600 = 420000 \rightarrow$ 答えの416706はけた数が同じで、見積もりに近い

くり上がりは つぎの 位の かけ算の 答えに たす。0の だんは「0」「000」空らん でよい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。小さい マスの 数は つぎの 位の かけ算の 答えに たそう。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数にして かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない → ずらし方を見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

			6	5	5
×			5	9	7
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(2)

			3	7	2
×			2	0	5
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(3)

			5	6	6
×			7	8	6
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(4)

			5	9	6
×			6	7	9
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(5)

			5	0	6
×			4	7	8
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

(6)

			7	6	6
×			5	6	9
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計



3けた×3けたの筆算④（ずらす位置を自分で決める）

なまえ _____

小4～5／ずらす 位置を 自分で 決める 6もん

ひづけ _____

			2	5	9
×			2	3	6
			3	5	
		1	5	5	4
		1	2		
		7	7	7	
	1	1			
	5	1	8		
	1	2	1		
	6	1	1	2	4

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅん に かける

- ① $259 \times 6 = 1554$ 一の位の だん … 一の位から 書く
 - ② $259 \times 3 = 777$ 十の位の だん … $259 \times 30 = 7770 \rightarrow$ 一の位を あけて 十の位から
 - ③ $259 \times 2 = 518$ 百の位の だん … $259 \times 200 = 51800 \rightarrow$ 一の位を あけて 百の位から
 - ④ 3つの だんを たすと **61124** (合計の くり上がりも 小さい マスに)
- 見積もり $300 \times 200 = 60000 \rightarrow$ 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い
あけた マスは 空らんの ままたす。0の だんは「0」「000」空らん で よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。ななめ線は ありません。だんの 書きは じめの 位は 自分で 決めよう。
見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数にして かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

			4	8	0
×			6	4	9
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん $\times$

百の位の だん $=$

(2)

			5	8	7
×			5	8	9
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん $\times$

百の位の だん $=$

(3)

			5	7	9
×			8	7	5
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん $\times$

百の位の だん $=$

(4)

			2	8	5
×			3	0	2
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん $\times$

百の位の だん $=$

(5)

			8	4	3
×			5	6	8
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん $\times$

百の位の だん $=$

(6)

			5	3	5
×			7	8	4
一の位の だん					
十の位の だん					
百の位の だん					
合計					

見積もり

一の位の だん

十の位の だん $\times$

百の位の だん $=$



3けた×3けたの筆算⑤（しあげ）

小4～5/0・くり上がり・けた数が まざる 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた ① 見積もり → ② 3つの だんを 自分で 位に そろえて 書く → ③ 合計 → ④ 見積もりと くらべる

- きまり**
- ・「だん」は、かける数の1つの位の数をかけて書く1行（3つある）
 - ・だんの書きはじめは、かける数のその位と同じ位（一の位のだんは一の位から）
 - ・かける数に0があったら、そのだんは「0」「000」空らん の どれでもよい
 - ・くり上がりは小さいマスに書く（書かなくてもよい）。あけたマスは空らんのまま たす

つぎのかけ算を筆算でしましょう。だんの名前もななめ線もありません。

見積もりは、かけられる数とかける数を上から1けたのがい数にしてかけ、右のらんに書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

			9	0	4
×			3	5	9
<hr/>					
<hr/>					
合計					

見積もり

×

=

(2)

			4	9	6
×			6	2	7
<hr/>					
<hr/>					
合計					

見積もり

×

=

(3)

			6	5	7
×			7	6	8
<hr/>					
<hr/>					
合計					

見積もり

×

=

(4)

			2	0	5
×			3	0	9
<hr/>					
<hr/>					
合計					

見積もり

×

=

(5)

			6	6	6
×			5	8	6
<hr/>					
<hr/>					
合計					

見積もり

×

=

(6)

			3	3	9
×			6	4	0
<hr/>					
<hr/>					
合計					

見積もり

×

=



3けた×3けたの筆算①（マス目でずらして書く）【こたえ】

なまえ _____

小4～5／見積もりで 答えの大きさを 見直す 6もん

ひづけ _____

			2	5	9
×			2	3	6
			3	5	
		1	5	5	4
		1	2		
		7	7	7	7
	1	1			
	5	1	8		
	1	2	1		
	6	1	1	2	4

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位 のじゅんに かける

① $259 \times 6 = 1554$ 一の位の だん … くり上がりは 小さい マスに 書く

② $259 \times 3 = 777$ 十の位の だん … 1マス 左から 書く

③ $259 \times 2 = 518$ 百の位の だん … 2マス 左から 書く

④ 3つの だんを たすと **61124** (合計の くり上がりも 小さい マスに)

見積もり $300 \times 200 = 60000 \rightarrow$ 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん かける数に 0が あったら、その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

丸つけの めやす くり上がりの 小さい 数は 書かなくても 正解。

(3) は かける数の 十の位が 0。十の位の だんは「0」「000」空らん の どれでも 正解 (百の位の だんが 2マス 左から 書いて いれば よい)。

見積もりで 気づける まちがい: だんを ずらさない・百の位の だんの ずらしが 足りない (けたが 見積もりより 少ない)。

見積もりでは 気づけない まちがい: 十の位の だんだけの ずらしわすれ・くり上がりの 足しわすれ (けたが 同じ) $\rightarrow$ だんを 1つずつ たしかめる。

(1)

×				8	4	7
				4	7	6
				2	4	
一の位の だん			5	0	8	2
			3	4		
十の位の だん		5	9	2	9	///
		1	2			
百の位の だん	3	3	8	8	///	///
	1	2	1	1		
合計	4	0	3	1	7	2

見積もり

一の位の だん $\rightarrow$ 800

十の位の だん $\times$ 500

百の位の だん $=$ 400000

(2)

×				5	9	8
				9	4	6
				5	4	
一の位の だん			3	5	8	8
			3	3		
十の位の だん		2	3	9	2	///
		8	7			
百の位の だん	5	3	8	2	///	///
		1	1	1		
合計	5	6	5	7	0	8

見積もり

一の位の だん $\rightarrow$ 600

十の位の だん $\times$ 900

百の位の だん $=$ 540000

(3)

×				3	4	2
				2	0	8
				3	1	
一の位の だん			2	7	3	6
十の位の だん					0	///
百の位の だん		6	8	4	///	///
		1	1			
合計		7	1	1	3	6

見積もり

一の位の だん $\rightarrow$ 300

十の位の だん $\times$ 200

百の位の だん $=$ 60000

(4)

×				4	0	6
				3	6	7
				4		
一の位の だん			2	8	4	2
				3		
十の位の だん		2	4	3	6	///
			1			
百の位の だん	1	2	1	8	///	///
			2	1		
合計	1	4	9	0	0	2

見積もり

一の位の だん $\rightarrow$ 400

十の位の だん $\times$ 400

百の位の だん $=$ 160000

(5)

×				3	4	5
				8	3	2
					1	
一の位の だん			6	9	0	
			1	1		
十の位の だん		1	0	3	5	///
		3	4			
百の位の だん	2	7	6	0	///	///
			1	1		
合計	2	8	7	0	4	0

見積もり

一の位の だん $\rightarrow$ 300

十の位の だん $\times$ 800

百の位の だん $=$ 240000

(6)

×				5	2	2
				3	8	2
一の位の だん			1	0	4	4
			1	1		
十の位の だん		4	1	7	6	///
百の位の だん	1	5	6	6	///	///
			1	1		
合計	1	9	9	4	0	4

見積もり

一の位の だん $\rightarrow$ 500

十の位の だん $\times$ 400

百の位の だん $=$ 200000

3けた×3けたの筆算②（0が入る筆算）【こたえ】

なまえ _____

小4～5/0のある筆算 4もん・くり上がりが多い筆算 2もん

ひづけ _____

			3	0	8
x			4	0	5
			4		
		1	5	4	0
			3		
	1	2	3	2	
	1	2	4	7	4

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位のじゅんにかける（0があっても同じ）

① $308 \times 5 = 1540$ 一の位の だん … 0×5 にくり上がり4を たして 4 を書く

② $308 \times 0 = 0$ 十の位の だん … かける数が 0 → 0の だん

③ $308 \times 4 = 1232$ 百の位の だん … 十の位が 0でも 2マス 左から書く

④ 3つの だんを たすと **124740**（合計のくり上がりも 小さいマスに）

見積もり $300 \times 400 = 120000 \rightarrow$ 答えの 124740 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

丸つけのめやす くり上がりの小さい数は書かなくても正解。0の だんは「0」「000」空らん の どれでも 正解。
 (2)(6)は かける数の 十の位が 0 → 百の位の だんが 2マス 左から 書いて いれば よい。(1)は 一の位が 0 → 十の位の だんが 1マス 左から。
 (4)は かけられる数の 十の位が 0 : 0に かけても 0 なので、くり上がりが そのまま 入る。(2)は 一の位が 0 : どの だんの 一の位も 0。
 見積もりで 気づけない まちがい : くり上がりの 足し合わせ・十の位の だんだけの ずらし合わせ（けたが 同じ）→ だんを 1つずつ たしかめる。

(1)
$$\begin{array}{r} 6 4 4 \\ \times 8 2 0 \\ \hline \end{array}$$
 見積もり

一の位の だん $ 0$ $\times$ 600

十の位の だん $ 1 2 8 8$ $\times$ 800

百の位の だん $ 3 3$ $=$ 480000

合計 $ 5 2 8 0 8 0$

(2)
$$\begin{array}{r} 2 9 0 \\ \times 2 0 8 \\ \hline \end{array}$$
 見積もり

一の位の だん $ 2 3 2 0$ $\times$ 300

十の位の だん $ 0$ $\times$ 200

百の位の だん $ 1$ $=$ 60000

合計 $ 6 0 3 2 0$

(3)
$$\begin{array}{r} 6 7 9 \\ \times 6 8 5 \\ \hline \end{array}$$
 見積もり

一の位の だん $ 3 3 9 5$ $\times$ 700

十の位の だん $ 6 7$ $\times$ 700

百の位の だん $ 4 5$ $=$ 490000

合計 $ 4 6 5 1 1 5$

(4)
$$\begin{array}{r} 8 0 6 \\ \times 2 4 6 \\ \hline \end{array}$$
 見積もり

一の位の だん $ 4 8 3 6$ $\times$ 800

十の位の だん $ 2$ $\times$ 200

百の位の だん $ 1$ $=$ 160000

合計 $ 1 9 8 2 7 6$

(5)
$$\begin{array}{r} 7 7 7 \\ \times 5 6 7 \\ \hline \end{array}$$
 見積もり

一の位の だん $ 5 4 3 9$ $\times$ 800

十の位の だん $ 4 4$ $\times$ 600

百の位の だん $ 3 3$ $=$ 480000

合計 $ 4 4 0 5 5 9$

(6)
$$\begin{array}{r} 9 2 4 \\ \times 2 0 6 \\ \hline \end{array}$$
 見積もり

一の位の だん $ 5 5 4 4$ $\times$ 900

十の位の だん $ 0$ $\times$ 200

百の位の だん $ $ $=$ 180000

合計 $ 1 9 0 3 4 4$

3けた×3けたの筆算③（くり上がりが多い筆算）【こたえ】

なまえ _____

小4～5／くり上がりが多い 筆算 4もん・0のある 筆算 2もん

ひづけ _____

			6	9	8
x			5	9	7
			6	5	
		4	8	8	6
		8	7		
	6	2	8	2	
	4	4			
3	4	9	0		
1	1	1	1		
4	1	6	7	0	6

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位のじゅんにかける

① $698 \times 7 = 4886$ 一の位の だん … $8 \times 7 = 56 \rightarrow 6$ を書き、5は小さいマスへ

② $698 \times 9 = 6282$ 十の位の だん … $9 \times 9 = 81$ に小さいマスの7をたして88

③ $698 \times 5 = 3490$ 百の位の だん … 2マス 左から書く

④ 3つの だんを たすと **416706** (合計のくり上がりも 小さいマスに)

見積もり $700 \times 600 = 420000 \rightarrow$ 答えの 416706 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

くり上がりは つぎの 位の かけ算の 答えに たす。0の だんは「0」「000」空らん でよい

丸つけのめやす くり上がりの小さい数は書かなくても正解。0の だんは「0」「000」空らん どれでも正解。

(1)(3)(4)(6)は3つの だんの どれにも くり上がりが 2回ずつ ある。小さい マスの 数をつぎの 位の かけ算の 答えに たしているか 見よう。

くり上がりの 数(だんと 合計) : (1)9回・(2)4回・(3)9回・(4)9回・(5)4回・(6)10回。

見積もりで 気づけない まちがい: くり上がりの 足し合わせ・十の位の だんだんだけの ずらし合わせ(けたが 同じ) → だんを 1つずつ たしかめる。

(1)

			6	5	5			
x			5	9	7			
			3	3				
一の位の だん			4	5	8	5		
			4	4				
十の位の だん			5	8	9	5		
			2	2				
百の位の だん			3	2	7	5		
			2	2	1			
合計			3	9	1	0	3	5

見積もり

700

600

420000

(2)

			3	7	2		
x			2	0	5		
			3	1			
一の位の だん			1	8	6	0	
十の位の だん					0		
			1				
百の位の だん			7	4	4		
			1				
合計			7	6	2	6	0

見積もり

400

200

80000

(3)

			5	6	6			
x			7	8	6			
			3	3				
一の位の だん			3	3	9	6		
			5	4				
十の位の だん			4	5	2	8		
			4	4				
百の位の だん			3	9	6	2		
			1	1		1		
合計			4	4	4	8	7	6

見積もり

600

800

480000

(4)

			5	9	6			
x			6	7	9			
			8	5				
一の位の だん			5	3	6	4		
			6	4				
十の位の だん			4	1	7	2		
			5	3				
百の位の だん			3	5	7	6		
			1	1	1			
合計			4	0	4	6	8	4

見積もり

600

700

420000

(5)

			5	0	6			
x			4	7	8			
			4					
一の位の だん			4	0	4	8		
			4					
十の位の だん			3	5	4	2		
			2					
百の位の だん			2	0	2	4		
			1					
合計			2	4	1	8	6	8

見積もり

500

500

250000

(6)

			7	6	6			
x			5	6	9			
			5	5				
一の位の だん			6	8	9	4		
			3	3				
十の位の だん			4	5	9	6		
			3	3				
百の位の だん			3	8	3	0		
			1	1	1	1		
合計			4	3	5	8	5	4

見積もり

800

600

480000

3けた×3けたの筆算④（ずらす位置を自分で決める）【こたえ】

なまえ _____

小4～5/ずらす 位置を 自分で 決める 6もん

ひづけ _____

			2	5	9
x			2	3	6
			3	5	
		1	5	5	4
		1	2		
		7	7	7	
	1	1			
	5	1	8		
	1	2	1		
	6	1	1	2	4

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位 のじゅんに かける

- ① $259 \times 6 = 1554$ 一の位の だん … 一の位から 書く
 - ② $259 \times 3 = 777$ 十の位の だん … $259 \times 30 = 7770$ → 一の位を あけて 十の位から
 - ③ $259 \times 2 = 518$ 百の位の だん … $259 \times 200 = 51800$ → 一の位を あけて 百の位から
 - ④ 3つの だんを たすと **61124** (合計の くり上がりも 小さい マスに)
- 見積もり $300 \times 200 = 60000$ → 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い
あけた マスは 空らん の まま たす。0の だんは「0」「000」空らん で よい

丸つけの めやす あけた マス・くり上がりの 小さい 数は 書かなくても 正解。0の だんは「0」「000」空らん どれでも 正解。
十の位の だんが 一の位から、または 百の位の だんが 十の位から 書きはじめて いたら、書きはじめを まちがえて いる。
だんを ずらさない・百の位の だんの ずらしが 足りない まちがいは、見積もりより けたが 少なくなる。
見積もりで 気づけない まちがいは：くり上がりの 足し合わせ・十の位の だんだけの ずらし合わせ (けたが 同じ) → だんを 1つずつ たしかめる。

(1)

x				4	8	0
				6	4	9
				7		
一の位の だん			4	3	2	0
			3			
十の位の だん		1	9	2	0	
		4				
百の位の だん	2	8	8	0		
	1	2				
合計	3	1	1	5	2	0

見積もり

一の位の だん $\times$ 500

十の位の だん $\times$ 600

百の位の だん $\times$ 300000

合計 $= 300000$

(2)

x				5	8	7
				5	8	9
				7	6	
一の位の だん			5	2	8	3
			6	5		
十の位の だん		4	6	9	6	
		4	3			
百の位の だん	2	9	3	5		
	1	1	1	1		
合計	3	4	5	7	4	3

見積もり

一の位の だん $\times$ 600

十の位の だん $\times$ 600

百の位の だん $\times$ 360000

合計 $= 360000$

(3)

x				5	7	9
				8	7	5
				3	4	
一の位の だん			2	8	9	5
			5	6		
十の位の だん		4	0	5	3	
		6	7			
百の位の だん	4	6	3	2		
	1		1	1		
合計	5	0	6	6	2	5

見積もり

一の位の だん $\times$ 600

十の位の だん $\times$ 900

百の位の だん $\times$ 540000

合計 $= 540000$

(4)

x				2	8	5
				3	0	2
				1	1	
一の位の だん			5	7	0	
十の位の だん				0		
		2	1			
百の位の だん		8	5	5		
			1			
合計		8	6	0	7	0

見積もり

一の位の だん $\times$ 300

十の位の だん $\times$ 300

百の位の だん $\times$ 90000

合計 $= 90000$

(5)

x				8	4	3
				5	6	8
				3	2	
一の位の だん			6	7	4	4
			2	1		
十の位の だん		5	0	5	8	
		2	1			
百の位の だん	4	2	1	5		
			1	1		
合計	4	7	8	8	2	4

見積もり

一の位の だん $\times$ 800

十の位の だん $\times$ 600

百の位の だん $\times$ 480000

合計 $= 480000$

(6)

x				5	3	5
				7	8	4
				1	2	
一の位の だん			2	1	4	0
			2	4		
十の位の だん		4	2	8	0	
		2	3			
百の位の だん	3	7	4	5		
	1		1			
合計	4	1	9	4	4	0

見積もり

一の位の だん $\times$ 500

十の位の だん $\times$ 800

百の位の だん $\times$ 400000

合計 $= 400000$

なまえ _____

ひづけ

やりかた ① 見積もり → ② 3つの だんを 自分で 位に そろえて 書く → ③ 合計 → ④ 見積もりと くらべる

- きまり**
- ・「だん」は、かける数の 1つの 位の 数を かけて 書く 1行 (3つ ある)
 - ・だんの 書きはじめは、かける数の その 位と 同じ 位 (一の位の だんは 一の位から)
 - ・かける数に 0が あったら、その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい
 - ・くり上がりは 小さい マスに 書く (書かなくても よい) 。あけた マスは 空らんの まま たす

丸つけのめやす くり上がりの小さい数・あけたマスは書かなくても正解。0の단은「0」「000」空らん どれでも正解。

(4)はかける数の十の位が0（百の位の だんは2マス左から）、(6)は一の位が0（十の位の だんは1マス左から）。

(2)(3)(5)はくり上がりが9回以上。小さいマスの数を足し忘れていないか見よう。

見積もりで 気づけない まちがい：くり上がりの 足し合わせ・十の位の だんだんだけの ずらし合わせ（けたが 同じ）→ だんを 1つずつ たしかめる。

(1)

			9	0	4	
×			3	5	9	見積もり
				3		
		8	1	3	6	900
			2			
	4	5	2	0		×
		1				
	2	7	1	2		
	1	1				=
合計	3	2	4	5	3	60000

(2)

×				4	9	6	
				6	2	7	

見積もり

			6	4		
		3	4	7	2	
		1	1			
		9	9	2		
	5	3				
2	9	7	6			

合計

1	2	1			
3	1	0	9	9	2

500
× 600
= 300000

(3)

			6	5	7
×			7	6	8
			4	5	
		5	2	5	6
		3	4		
	3	9	4	2	
		3	4		
4	5	9	9		
<hr/>					
1	2	1			
5	0	4	5	7	6

見積もり

700

×

800

=

560000

合計

(4)

			2	0	5
×			3	0	9
					4
		1	8	4	5

見積もり

200

				0	
		1			
	6	1	5		

×

300

=

60000

合計

		1			
	6	3	3	4	5

(5)

×				6	6	6	
				5	8	6	見積もり
				3	3		
			3	9	9	6	700
			5	4			
		5	3	2	8		×
		3	3				
	3	3	3	0			=
		1	1	1			
	3	9	0	2	7	6	

合計

(6)

			3	3	9
×			6	4	0

見積もり

					0
		1	3		
	1	3	5	6	
	2	5			
2	0	3	4		

合計

300
× 600
= 180000